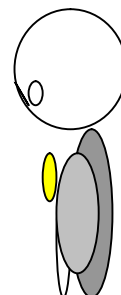


宝寿院だより	菩提樹
第2号	ぼ だい じゅ



## 宝寿院歳時記

菩提樹の実が7~8mmに成りました。今年は大きくなるのが早いように見えますが皆様はどの様に観察されましたか。大きく膨らみますと、数珠に加工できます。宝寿院だよりのお陰でしょうか。今年は、菩提樹の下で背伸びをしている人がふえてきました。樹の根元を踏むのは 樹のためになりませんので注意致しましょう。大きな実が出来るのを 御釈迦様と一緒に待ちましょう。

大輪のカサブランカの赤い花が7月13日の新盆に 見事に咲き 当院の先住様方がとても御喜びになりました。又 手作りの西瓜を皆様からお供え頂き お地蔵様・お大師様・竜神様・厄除け薬師様それぞれのお堂いっぱいにお供えできました。新盆をこの様にお飾りできて 本当にしあわせを味わっています。内陣の五色の幕が新しくなりました。水子の赤い帽子とエプロンが 水子さんのお母さんたちの手できれいに縫いあがりました。ご奉仕されました方々に 厚く御礼申し上げます。お地蔵様をお磨きくださいました名古屋のご奉仕のYさん 何時もありがとうございます。宝寿院は 皆様方の厚い信仰に支えられて これからも この津島の地に根を張って 生きてまいりますので ご協力のほどお願い致します。今年の5月の連休には 初めて 商工会議所主催で スタンプ・ラリーが開催されて宝寿院の庭も大賑わいでした。来年こそ健脚を生かしてご参加下さい。おまけに記念品を頂いてください。8月24日の大施餓鬼会に お参り下さいました皆様のご意見をお聞かせ下さい。菩提樹第2号の感想もお寄せ下さい。

9月22日午後2時より 永代経が 厳修されますので ご参詣おまちもうしあげます。

## 密厳教会遍照講全国大会開催

埼玉県川口市総合文化センターリリアにおいて 11月18日午前10時~3時まで 管長様ご臨席の大舞台で誰でも参加の出来る奉詠大会です。18・19日の温泉一泊の楽しい旅行になります。観覧希望の方も受け付けますので、お申し出下さい。

## 宝寿院の歴史

現在の津島神社が明治1年に神社と呼ばれるようになる前は 神様と仏様が一緒におまつりされていました。牛頭天王・薬師如来・すさのうのみことがお祭られている津島天王社です。宝寿院は仏事を司る神宮寺として天王社に出仕致しておりました。行事のない時は現在の場所が住坊でありました。その当時の様子を知りたいお方は 是非 3月21日の寺宝展(午前9時から午後4時まで光明殿において開催)を御覧下さい。写経会も同時に開催しています。豊臣秀吉が一心に信仰した薬師如来は 今 宝寿院本堂の中央に秘仏としておまつりされています。正月の元旦午前〇時より8日夕まで開扉します。甘酒接待

宝寿院からのお願い 0567-25-4154 津島市神明町2番地

水子に上げていただく お花が本堂にありますので ご希望のお方はお求め下さい。

毎月21日 お大師様の御影供は 法要に続いて ご詠歌が奉詠されます。

この機会に ご詠歌を 練習しませんか。

7月から 近在のお坊様が 集まって ご詠歌の練習をはじめました。

毎月曜日 午後7時から8時半です。見学においで下さい。お待ちしております。

